

ふくい街角景気速報

(平成25年4月分)

調査期間 平成25年4月8日～25日 (回答率：90%)

概況

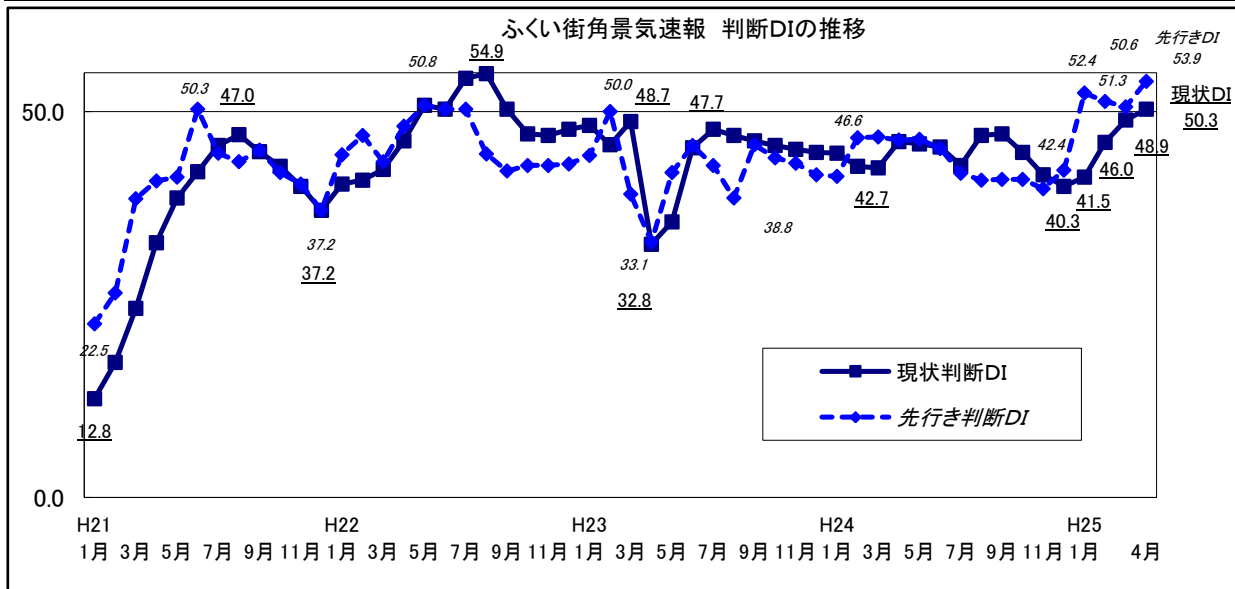
景気の現状判断DIは50.3となり、前月に比べ1.4ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは53.9となり、前月と比べ3.3ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 50.3 (前月比 +1.4)

- 家計動向関連では、飲食、サービス部門は上昇したものの、小売部門が低下したため、前月に比べ0.6ポイント低下した。
- 企業動向関連では、製造業が低下したものの、非製造業が上昇し、前月に比べ3.1ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.8ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- ・円安の効果等により、需要面で増加傾向にある。(製造業等)
- ・4月の気温が例年より低かったため、一部の商品の動きは鈍かったが、ほぼ前年並みの売上で推移している。(小売店等)

■景気の先行き判断DI 53.9 (前月比 +3.3)

- 家計動向関連では、全部門で上昇したため、前月に比べ1.7ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、製造業、非製造業ともに上昇したため、前月に比べ5.5ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月と比べ3.8ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- ・円安で輸出が増え、受注量の増加が見込まれる。(製造業等)
- ・個人の消費意識が上向きになることを期待しているが、円安による原材料費の高騰や消費税増税により消費マインドの悪化も懸念される。(小売店等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 5 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 9 P
	(2) 調査票 10 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	45	25	15	5
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	5	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 11	12	H25 1	2	3	4	(前月差)
合計		41.8	40.3	41.5	46.0	48.9	50.3	+1.4
家計動向関連		38.5	38.0	39.1	44.8	48.9	48.3	▲0.6
小売		32.8	35.9	38.3	45.3	49.2	47.4	▲1.8
飲食		56.3	31.3	25.0	31.3	50.0	50.0	+0.0
サービス		47.9	45.8	45.8	47.9	47.7	50.0	+2.3
企業動向関連		45.6	41.9	41.7	47.0	49.2	52.3	+3.1
製造業		46.9	39.6	42.4	48.9	52.3	50.0	▲2.3
非製造業		42.5	47.5	40.0	42.5	42.5	57.5	+15.0
雇用関連		44.2	44.2	50.0	47.9	48.1	51.9	+3.8

○回答別構成比

	年 月	H24 11	12	H25 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		1.1%	2.1%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		10.5%	6.3%	8.5%	12.9%	17.8%	24.4%	+6.6
変わらない		49.5%	49.5%	53.2%	60.2%	63.3%	54.4%	▲8.9
やや悪くなっている		32.6%	34.7%	29.8%	20.4%	15.6%	18.9%	+3.3
悪くなっている		6.3%	7.4%	7.4%	5.4%	3.3%	2.2%	▲1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 11	12	H25 1	2	3	4	(前月差)
合計		40.0	42.4	52.4	51.3	50.6	53.9	+3.3
家計動向関連		39.6	42.7	52.1	49.5	49.4	51.1	+1.7
小売		39.8	42.2	51.6	50.8	50.8	51.7	+0.9
飲食		25.0	37.5	37.5	31.3	43.8	43.8	+0.0
サービス		43.8	45.8	58.3	52.1	47.7	52.1	+4.4
企業動向関連		41.2	42.6	53.0	56.8	52.3	57.8	+5.5
製造業		40.6	42.7	56.5	58.7	52.3	55.7	+3.4
非製造業		42.5	42.5	45.0	52.5	52.5	62.5	+10.0
雇用関連		38.5	40.4	51.9	43.8	50.0	53.8	+3.8

○回答別構成比

	年 月	H24 11	12	H25 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		1.1%	1.1%	3.2%	0.0%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなる		5.3%	12.6%	22.3%	29.0%	21.1%	30.0%	+8.9
変わらない		50.5%	49.5%	60.6%	51.6%	58.9%	53.3%	▲5.6
やや悪くなる		38.9%	28.4%	8.5%	15.1%	16.7%	14.4%	▲2.3
悪くなる		4.2%	8.4%	5.3%	4.3%	2.2%	1.1%	▲1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	観光シーズンに入り、客数が増えた。	
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	来店客数が増えている。	
		坂井	レストラン	貸切や団体客が去年よりはふえてると感じる。	
		福井	ビジネスホテル	年々インターネットでの予約が増加しており、間際（1～2日前）の予約が多く、売上の予測が難しい状況であったが、当日予約が増加して売上は増加傾向にある。	
		坂井	観光・レジャー施設	国全体的にはよくなると思うが、まだ時間がかかると思う。	
	企業 動向	奥越	繊維	受注において単価面は変化がないが、数量面で少し増加傾向にある。	
		福井	一般機械	円安の進行によりやや良くなっている。	
		丹南	電気機械	6、7月に向けて、需要の増加が見込まれている。	
		嶺南	化学・プラスチック	受注量は増加傾向だが、一部稼働が鈍い場所もある。	
		福井	不動産	来場客の感触、様子は積極性を感じる。また成約率も向上しつつある。	
	雇用	福井	就職情報誌	求人件数が増えている。	
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街	全体に上昇傾向があるが、現時点では感じとれない状況である。
			奥越	小売店	東京本社の企業は業績が向上しているようだが、福井で生活する限りそれは感じられない。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	月々により若干の変動があり良いとも悪いとも言えない。
奥越			百貨店、ショッピングセンター	景気は良くなるとの空気は感じるが、実際の買い物に反応していない。	
福井			スーパー	4月の気温が例年より低かったため、一部の商品の動きは悪かったが、ほぼ前年並みの売り上げで推移している。	
嶺南			スーパー	客数は3ヶ月前と比べて横ばいの状況。	
嶺南			観光物産店	アベノミクス効果はさほど感じられない。	
嶺南			割烹	短時間の人、又、賃金の低い人を増やし、人を確保している。（単価が低くなっても人だけはいる。）	
嶺南			レストラン	春になって少しはお客様の動きは出て来てるが、なかなか売り上げには連がらないと感じている。	
福井			駐車場	利用者台数で、3か月前と比べると1割ほど増、利用台数と収入は昨年比で横ばい。全般的にあまり変化がないように思う。	
福井		ビジネスホテル	売上の傾向は徐々に回復が見込める状況だが、まだまだ景気が上向きとの判断は出来ない。宿泊・宴会、パーティの単価は下落傾向が続き今後も回復の見込みがない状況。		
企業 動向		坂井	繊維	雇用者が増加したが、これは新入社員が入社したためで、全体の雇用増には至っていない。	
		丹南	眼鏡	本来なら春の商品が動く時期ですが今年は動いていない。	
		福井	眼鏡	低辺で推移している。上がって行かない。一部のデパート以外は安い商品しか売れていない。	
	嶺南	商社	世間で騒いでいるほどの景気の反転はみられず、売上も厳しい。		

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	坂井	非鉄金属	受注量、雇用者数とも変化はないが、アベノミクスでよくなるのではと思っているが、弊社は素材産業なので、受注量は他産業と比べて遅く影響する。
		福井	運輸	受注量の小ロット化傾向は続いている。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	株価や為替で大きな動きが見られるが、身の回りの景気に反映されるのは時間を要すると思う。
		丹南	自治体労働政策担当課	円安の進行や株価の回復などの効果が中小零細事業者へ表われるのには、まだ時間がかかると思われる。
		福井	労働相談員	特に景気が上向きと実感できる状況にはない。
		嶺南	労働相談員	2月の敦賀有効求人倍率は、前年同月を下回った。敦賀新規求人倍率は、前年同月を上回った。 2月の小浜有効求人倍率は、前年同月比を上回った。小浜新規求人倍率は、前年同月比を上回った。
		奥越	学校就職担当者	現在いろいろな情報を集めている段階で、景気状況は読めない。
		嶺南	学校就職担当者	概ね横ばいの状況である。
		福井	ジョブカフェ担当者	有効求人倍率に特に変化なし
		嶺南	ジョブカフェ担当者	求人数・求職者数に大きな変化が無い為
嶺南	就職情報誌	原発の長期停止により、原発関連企業の流入人口の減少により、中小店舗の売り上げ減少など市内市全体の経済活動が低迷している。		
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	小売店	値上げによる価格転換できていない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	客数は昨年と比べて変わらないが、客単価が下がっている。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	競合店オープンと地域マーケットの減少で昨年並の売上確保はできなくなっている。
		丹南	スーパー	平日は、特に変化を感じないが、週末の売上が減少している。客足も分散していると思われる。買物動向も、必要以外の商品に対してシビアな買い方である。
		坂井	スーパー	既存店売上も利用人数もほぼ前年比で横ばいの状況
		福井	居酒屋	客がだんだん少なくなっている。
		福井	自動車整備	自動車販売は年初春の増半期であったため売上は好調であったが4月に入り前年を下回っている。
		福井	美容室	業界全体が低迷しているため、売上、雇用、両面で少しずつ下降しているように思う。
	企業 動向	福井	商社	HVエコ車の（新車）普及の影響が今年もじわじわ利いてきて主力のガソリン販売量が5～10%減で進んでいる。1～3月の暖冬で灯油需要が大幅にダウンした影響が利益マイナスにこたえる。
		坂井	IT関連	受注額が減少し、商談が長期化、または延期になるなどしている。
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	繊維	市況が非常に悪い。動いていない。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	6、7月に向けて、需要の増加が見込まれる。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	小売店	夏に向けて県外客増が望める為
		丹南	小売店	原材料代の値上げによる商品への転嫁ができるのか懸念している。
		奥越	小売店	夏のボーナスが前年より上回る予想なので個人消費に期待したい。
		坂井	百貨店、 ショッピング センター	価格で商品を選択されない方が増えている。客単価UP。
		丹南	百貨店、 ショッピング センター	まだ良い時と悪い時の波があるが、明るい材料も少しずつ出始めている。
		奥越	百貨店、 ショッピング センター	金融緩和でサイフの紐が緩むと思う。
		奥越	土産品等販売 店	順調に予約が入っている。
		福井	観光物産店	景気的には今が底の様な気がする。
		嶺南	レストラン	やや良くなると思う。
		福井	自動車整備	夏のボーナスも期待できると思う。
		福井	ビジネスホテル	先行きの予約状況がやや良くなっている。夏の参議院選挙後のお客様動向が カギとなるが、消費単価の回復次第で一段と良くなる可能性がある。
		福井	旅行代理店	先行きの売上を見るとGWを中心に、対前年同期比を上回っている。
	企業 動向	福井	繊維	シーズンに入って行くが今年は不安な状況。
		奥越	繊維	円高是正の結果、純輸出については引き合いが増えており、受注増が期待で きる。
		福井	一般機械	現在の円安進行による景気への期待感はまだ实体经济の活性化を伴っている かは疑問。収益的には下支え要因を持ってはいるが、一旦失望感が出ると急 速に冷める可能性がある。
		福井	化学・プラス チック	日経平均株価の上昇基調により、業績が上向くことを期待している。
		嶺南	化学・プラス チック	円安、株高で先行き景気がよくなる兆候。
		坂井	非鉄金属	円安で輸出が増え、受注量の増が期待できる。
		福井	IT関連	受注の動きはやや良い状況。
		福井	金融機関	株式相場が堅調であり、個人の消費意識の改善が見込まれる。
		坂井	建設業	消費税の税率UPの影響が若干懸念される。
福井		不動産・建設	業績の悪かった昨年と比較すると、一昨年並みに回復している。一昨年のト レンドで見ると期待がもてる。	
福井	不動産	夏の参院戦までは現在の状況が持続されるものと思っている。		
福井	運輸	新規大口取引先の成約もあり売上増が期待できる。		
雇用	福井	労働相談員	株価の上昇、円安の状況に加え期待感もある。	

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	既卒未内定者を求める企業が予想より多い状況。
③変わらない	家計動向	福井	商店街	短観では変化は無いと思う。また現在、再開発工事の影響でジワジワと客足が減少傾向となっている。
		嶺南	商店街	マスコミ等で「アベノミクス」効果の課題は上がっているが、売上には反映されていない状況。
		福井	小売店	業務用は好調だが、一般購入者は年金受給者増加のため家計が厳しくなっている。今から消費税UPが心配で対応策を練っている。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	小売にとってはアベノミクスはプラスの効用もあるが円安による輸入食材の価格上昇、電気代、公共料金のアップで家計にはあまりプラス効果がなく場合によっては消費マインドの冷えによる悪化も懸念される。
		丹南	スーパー	景気回復の影響は、食品業界にとってまだまだ先の話で、今のところ変動要素が無い。
		福井	スーパー	小売業において今のところ円安の大きな影響はない。
		坂井	スーパー	天候が暖かくなってきたので、園芸用品を中心に春物がようやく動き始めた。円安、株高にはなりつつも、個人所得の伸びには未だ時間がかかると見られ、当社の売上も当面弱含みで推移するものと予想している。
		嶺南	大型小売店	平均単価が下がりつつある。
		嶺南	コンビニエンスストア	アベノミクスで小売業への影響がどうなるのかは不明。見通しは暗い様な気がしている。
		嶺南	観光物産店	景気の影響はあまり感じていない。
		坂井	レストラン	外食産業は、いい所もあれば悪い所もある。いかに客（固定客）を増やすかが課題となっている。
		福井	美容室	景気の影響は比較的遅く受けるので、2～3カ月ではあまり変化がないと思う。
		福井	駐車場	デフレ対策等の効果には期待するものの、身の回りの景気が今後どうなるのかは不透明である。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	家計動向	嶺南	旅館	秋以降に一般の方々にお金が出てから、初めて旅行需要が活発化すると思う。
		坂井	観光・レジャー施設	地方に景気がよくなるのには、まだまだ時間が必要と考えている。
	企業動向	坂井	繊維	日銀・政府の政策による円安、株高は歓迎している。
		丹南	繊維	原料や電気料などの値上げ先行で、採算悪化気味。夏季賞与の支給状況により景気回復が左右されると思う。
		丹南	眼鏡	秋の商品としてこれからは企画の話は増えてくると期待しているが、これは9、10月の商品であって、2～3か月後の景気は未だ悪いと予想している。
		丹南	眼鏡	未だ好景気が実感できる状況でないと考えている。
		福井	一般機械	景気回復に付いては「期待感」の域を脱していない。
		奥越	電気機械	受注数があまり伸びていない。
		丹南	鉄鋼	受注量の動きに変化がない。
		丹南	伝統工芸	受注量が変化なし
		丹南	伝統工芸	業績に変化はない。
		嶺南	商社	円安による輸入原料の値上がりは顕著。末端の製品の値上げは簡単にはできないのでメーカーや中間業者には当分厳しい状況が続く。
		福井	金融機関	福井県内における基幹産業である繊維・眼鏡を中心に、依然不安感が残っている。
		福井	運輸	政権交代で明るい話題もあるが、地元の実態経済が変わってきているという実感も現段階では感じられず、今後への期待感のみ膨らんでいる。
		嶺南	運輸	冬期間は受注量減少になるが通常月は特に変化なし。低迷の状態が続くと思われる。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	昨今、動きの大きい株価や為替、また経済政策（TPP等）で環境は変化するが身の回りの景気に反映はまだされないと思う。
		丹南	自治体労働政策担当課	中小企業と大企業との間の賃金改定を含め、景況感の格差が労働者間の格差につながる恐れがある。
		嶺南	労働相談員	嶺南地域経済に変化は見られず、景気の不透明な状況は続いている。ハローワークへの来場者も月を追うごとに増えていると見られる。
		奥越	学校就職担当者	現在いろいろな情報を集めている段階で、今後の景気は不透明。
		嶺南	学校就職担当者	全国的には経済対策により動きが顕著であるが敦賀～小浜の若狭地方においては原発問題により鈍化が継続している。
嶺南		ジョブカフェ担当者	求人数・求職者数に大きな変化が無い状況。	
福井		就職情報誌	急激な変化は見られない。	
嶺南		就職情報誌	原発関連企業の経営状況悪化や、流入人口の減少により市内の経済活動が鈍化、雇用も悪化すると思われる。	
④やや悪くなる	家計動向	奥越	商店街	今後の少子高齢化、人口減少により、見通しは良くない。
		福井	小売店	仕入商品が値上りしている。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	先行は不透明な状況。

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	スーパー	原発が稼動していないため、目には見えない客数の減少がある。
		嶺南	割烹	連休後は毎年、来客も減少、客単価が低い上に値上する品もあり、状況は苦しい。よくなっているのは実際富裕層のみである。
		福井	居酒屋	景気がわるいので、あまり店に来なくなっている。
		福井	ビジネスホテル	昨年は7～8月にかけて各種目の高校総体が北陸で開催されたので団体予約が多くほとんどが毎月「満室」の状態であったが、今年はイベントが少ない。
④やや悪くなる	企業 動向	坂井	一般機械	弊社の顧客の設備投資の意欲は未だまだ動きは見られない。株価が上向いたから、直ぐに設備投資には連動していない。逆に円安による材料費上昇の方を危惧している。
		福井	商社	大幅な円安でコストが上がり、製品価格は値上げ方向になり、消費は益々節約志向になっている。また、近年販売競争が激化し利益が取れずに廃業する同業者が多くなってきた。
		丹南	食料品製造	円安の進行により原材料価格が上昇し、適正に価格転嫁できるか懸念している。
		坂井	IT関連	商談が長期化し、案件が小型化している。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)